

平成 16 年 3 月期 第 3 四半期業績の概況(連結)

平成 16 年 2 月 10 日

上場会社名 わかもと製薬株式会社
(URL <http://www.wakamoto-pharm.co.jp/>)

(コード番号： 4512 東証第 1 部)

問合せ先 代表者役職 代表取締役社長 氏名 石井 敬志
責任者役職 経 理 部 長 氏名 増田 康彦 (TEL：(03) - 3279 - 0371)

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

財務諸表等の作成に際して準拠した基準 : (中間連結財務諸表規則)

会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 無

公認会計士又は監査法人による関与の状況 : 無

2. 平成 16 年 3 月期第 3 四半期の業績概況 (平成 15 年 4 月 1 日 ~ 平成 15 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
16 年 3 月期第 3 四半期	7,722	522	580	301
15 年 3 月期第 3 四半期				
(参考)15 年 3 月期	10,077	646	666	297

	1 株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
16 年 3 月期第 3 四半期	8.68	
15 年 3 月期第 3 四半期		
(参考)15 年 3 月期	8.07	

[経営成績 (連結) の進捗状況に関する定性的情報等]

医薬品業界における経営環境は引き続き厳しい状況にありますが、当社はこのような状況のもと、医療用医薬品事業につきましては、「営業活動のプロセスマネジメント」の強化に努め、眼科領域を中心に取引の拡大を図ってまいりました。また、一般用医薬品事業につきましては、当社の主力製品である「強力わかもと」の特徴を新聞広告等で分かり易く説明することにより、愛用者の増加に努めてまいりました。

その結果、当連結会計年度の第 3 四半期(平成 15 年 4 月 ~ 12 月)の売上高は 77 億 2 千 2 百万円、営業利益は 5 億 2 千 2 百万円、経常利益は 5 億 8 千万円、当第 3 四半期純利益は 3 億 1 百万円となりました。

財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
16年3月期第3四半期	15,400	11,623	75.4	334.78
15年3月期第3四半期				
(参考)15年3月期	15,453	11,404	73.8	328.26

(参考1) 第3四半期個別経営成績等の概況(平成15年4月1日～平成15年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
16年3月期第3四半期	7,693	519	584	288

	総資産	株主資本
16年3月期第3四半期	15,345	11,600

3. 平成16年3月期の連結業績予想(平成15年4月1日～平成16年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
通 期	10,040	570	290

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 8円35銭

(参考2) 平成16年3月期の個別業績予想(平成15年4月1日～平成16年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金	
				期末	
通 期	10,000	570	270	2.50	5.00

平成16年3月期の連結業績予想は、売上高100億4千万円、経常利益5億7千万円、当期純利益2億9千万円と売上高・経常利益・当期純利益ともに平成15年11月18日発表の業績予想を下回ることとなりました。これは、医療用医薬品事業の売上高が予想より低迷したことが主たる要因であります。

また、同様の理由により、平成16年3月期の個別業績予想につきましても、売上高100億円、経常利益5億7千万円、当期純利益2億7千万円と平成15年11月18日発表の業績予想を下方修正いたします。

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以 上